

■2008-2009■



# 岐阜中週報

Make Dreams Real

夢をかたちに

R.I.会長 李東建

会長 村山好胤  
幹事 小林和也  
発行者 ウェブ委員会  
委員長 三宅裕樹

例会 毎週火曜日 12時30分  
会場 岐阜都ホテル  
事務局 岐阜市神田町 2-2  
電話 264-9235 番

平成 20 年 11 月 11(火)  
第 774 号  
第 851 回例会

## 会長挨拶

会長 村山好胤

宮地会員の会社、(株)電算システムの上場おめでとうございます。本日は青森県南西部から秋田県北西部にかけて広がる、白神山地を紹介させていただきます。白神山地は1993年に屋久島、姫路城、法隆寺とともに世界遺産に登録されています。私が白神方面に旅行したのは20年前「寝台特急日本海」にて家族で東北旅行のとき五能線に乗り深浦、千疊敷にでかけて以来です。このときは白神のことはまったく知りませんでした。ちなみに五能線とは、奥羽本線の東能代駅から日本海側を廻って奥羽本線の弘前駅までのローカル線です。白神山地へ行くことになったのは、以前世界遺産の屋久島での宮之浦岳に登ることができたので、次はどこへと思った中、でてきたのが白神山地でした。この見所は世界最大級といわれるブナの原生林ですが、さて、ブナの原生林をみるにはどうしたらよいのか考えず、情報もしっかり

とつかまず、ただ白神へという企画で、白神なら白神岳ということになり、標高1231mの白神岳へ登ることになりました。旅館を朝6時に出発、あたりはまだ薄暗く、朝霧が立ち込めていました。さて出発というとき昼のおにぎりを旅館が作り忘れていて、さあ大変、なんせ昨夜、旅館のおかみさんに夕食の時、「明日のおにぎりを忘れずお願いします。」と念をついていたにもかかわらず忘れられていたということで、全員から非難ごうごう。大至急つくって登山口まで2時間後、8時までには届けられることになり、おにぎりを運ぶための健脚者4名を登山口に残し出発。登山口駐車場まではバスで約40分、準備体操をして午前7時に登山開始後、15分ぐらいで、登山道入口地点に到着、ここを少し過ぎたところで一人脱落、先が思いやられる出発でした。ここでブナの巨木を見、登山道入口から約45分の二股分岐地点にて休憩、ここでおにぎりを運んでくれた健脚組が到着し、マテ山コース

と二股コースに分かれることになり、健脚組の特に健脚者2名が二股へコースに挑戦ここは急斜面があり登山になれた方用のコース、私はマテ山コースへ、分岐点から約45分で水のみ場ここで小休止、ここから急斜面が続きブナ林の森で白神らしい景色となり、来て良かったと感動し、ブナ林の中を進み、その後森林がなくなり、熊笹に変わり景色は明るくなり稜線を見ながら散策、約2時間で山頂へ、山頂到着は午前11時45分でした。健脚組は40分前に登頂して祝杯をあげていました。白神岳山頂から望む日本海、白神山地すばらしい景色を堪能しました。山頂にて美味しいビール飲み昼食、そして昼寝、午後1時下山開始、これからが大変、ここからは次回に話させていただきます。

## 委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 柴田和夫

地区大会用展示パネルが完成いたしました。由良ガバナーの方針である環境問題を取り上げ、今回も岐阜市と

### 前例会の記録

平成20年11月4日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] 君が代・奉仕の理想

[ゲスト] 卓話者 田中陽治様

[ビジター]

[出席] 会員総数37名

本日出席 25名 67.57%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事

報告 委員会報告 ニコボッ

クス報告

卓話「岐阜交響楽団と私」

田中陽治様

担当 新世代委員会

### 本日の予定

第851回

平成20年11月11日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

「日本画家」という生き方

日展会員 長谷川喜久先生

担当 副SAA

### 次回予定

第852回

平成20年11月16日(日)

[点鐘] 9時00分

[行事] 2008~2009年度

国際ロータリー第2630地区  
地区大会

担当 会長

の育林事業を取り上げました。テーマは「カーボンオフセット」として1本の苗木が成木になるには数十年が必要です。その成木の炭素吸収能力は26kgにも及びます。例えばスーパーの買い物袋の炭素排出量は1枚当り50g、岐阜市では年間平均一人当り260枚を消費するそうです。そのケースから成木は約520枚の買い物袋を吸収する能力を持つわけです。数々の苗木の植林と枝打ちや下刈りなどの成果が、カーボンオフセットとして社会に貢献しております。会員の皆様の低炭素社会の実現を呼びかけて参りましょう。

#### 故金正司会員

ベネファクター認証状の授与に感謝申し上げます。私は岐阜に参りまして30年を経過致しました。誰一人知人のいない岐阜の地に、こうして健康な現在があるのも皆様方のお陰とっております。岐阜中RCのメンバーとして入会させて頂き、そして育林事業を通して地区に送っていただいたのも皆々様の御支援と感謝しております。今回の奇

金を決断致しました発端は皆様への感謝がありました。そして私達の奇金が世界平和に役立つ内容であることです。最終的には前年度クラブ会長の安藤さんに相談致しました。これからも職業奉仕を中心に地域社会にお役に立てるよう務める所存です。本日はありがとうございます。

### 友情と奉仕の灯を

#### スマイルボックス委員会

#### 森 益男君

田中陽治先生。本日は卓話ありがとうございます。

#### 濱田健一君

#### 森井脩次君

★誕生日おめでとうございます★

#### 玉田孝一君

#### 大橋哲也君

★結婚記念日おめでとうございます★

#### 野々村雅章君

#### 高橋慶太郎君

#### 加納永一郎君

#### 柴田和夫君

#### 大橋哲也君



卓話者：田中陽治様

#### 卓 話

卓 話：『岐阜交響楽団と私』

卓話者：田中陽治様

※ 卓話はホームページの卓話集へ掲載しています。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>